



雑感スケッチ

リラクゼーション用品売場
山口 美佐さん



大阪ミナミの心斎橋はデパート、ファッションビル、専門店などで賑わうショッピングの中心地。最近では開通する東江や南船場などにもオシャレなカフェやショップが続々とオープンし、若者中心の街へとその姿を変えつつあります。そんな心斎橋にある東急ハンズ心斎橋店は、新しい生活空間をつくるグッズでいっぱい。今回はリラクゼーション用品売場にある香りのコーナーを訪問しました。

お店を訪ねて 東急ハンズ心斎橋店

香りを見つけるお手伝いが
できれば嬉しいです。

東急ハンズ心斎橋店ができて約5年、私がこのコーナーに来てまだ半年ですが、私自身は以前からお香に興味があり、自分でも焚いたりはしていました。こちらの店は、地域密着型というよりは、ビジネス街に近い平日はサラリーマ

ンの方が多いです。ここに来るまでは、お香といえば年配の方が多く思っていました。確かに年配のお客様でリピーターの方もいらっしゃるのですが、最近目に付くのが若い男性のお客様です。お話しをお伺いすると、近頃流行りの古着屋などで焚かれているお香に興味を持ち、それをきっかけに、自分でも試してみようと思われた方が多いようです。お香は初めてとおっしゃる方にはいく種類か試されて自分のお好きな香りを見つけれられることをお勧めしています。また、こちらの売場は、お香だけでなくリラクゼーション用品売場として香り全般の商品を扱っていますので、女性の方はアロマオイルなどにも関心が高いようです。そちらのお客様からは、アロマオイルとお香との違いを質問されたりもしま



▲お香をはじめ、いろいろな香りの商品が並び売場

すが、そんな時は「お部屋に香りが広がるのは、お香のほうが早いですよ」とお答えしています。中にはお香にたいへん詳しいお客様もいらっしゃいます。たまに私の知らない香りの成分を質問される時もありますので、そのつど調べたりしています。このように、まだまだ未熟な私ですが、これからは香りについていろいろな勉強して、自信を持ってお客様にお勧めできるようになれたらと思っています。



四季彩々 ひまわりの 向日葵

北海道を代表する 美しい田園風景

日の出から、夕日まで刻々とその表情に変化を見せる丘のまち、それが美瑛です。いくつもの丘はきれいに耕され、それぞれの畑が織り成す絨毯模様は、青い空の色とあいまって、北の大地の素晴らしい風景を作り出しています。

四季折々に違った表情をもつ美瑛ですが、とりわけ美しいのは夏の美瑛。緑から黄色に変化する麦畑やジャガイモの白い花、ラベンダーの紫、ポピーの赤など色とりどり。まさに自然が作り出すパッチワークの世界が出現します。そして夏本番

を告げる「ヒマワリ」が咲き揃う頃には美瑛が一番華やかな季節を迎えます。今では富良野と並んで北海道を代表する観光地として、誰もが知っている美瑛ですが、その歴史は北海道の開拓とともに始まります。もともと美瑛は、アイヌ語の「ピエベツ」から生まれた言葉で、「脂ぎった川」を意味します。十勝岳から流れ出た硫黄の混じった美瑛川が、そのように見えただからだと考えられています。入植した人々は火山灰と傾斜地であり、また冬には極寒となるこの土地に根を下ろしました。そして、百年以上の厳しい歳月をかけて、人の手が加わったからこそ、こんなに優しく美しい風景が生まれたのです。たくさん丘が連なる美瑛の中でも、ヒマワリが一番美しいのはへざるぶの

丘。その他にもテレビのCMでも見覚えのある「マイルドセブンの丘」や「ケンとメリーの木」など、見所はたくさんあります。また、美瑛の美しさに注目し、いち早く世界に紹介した写真家、故前田真三氏が廃校を利用して建てた「拓真館」には、美瑛の丘の四季の写真が展示され、いつも入館者が絶えません。四季折々にほんとうに美しい美瑛ですが、今も日々努力が続けられている生活の場であることを忘れずに、マナーを守って観光したいものです。



●ヒマワリ畑 七月、八月
●アクセス J日富良野線 美瑛駅下車
●問合せ先 美瑛町観光協会
TEL0166-92-4378